

水中不分離性混和剤

オーシャン SP-12

オーシャンSP-12は、セルロース系高分子化合物を主成分とするコンクリート用水中不分離性混和剤です。コンクリートに優れた増粘作用を付与することで、水中におけるコンクリートの材料分離を抑え、高品質の水中コンクリート施工を可能にしました。また高性能(AE)減水剤を併用することにより、水中での高い流動性、セルフベリング性を確保することができます。

オーシャンSP-12は高い水中不分離性により、水質汚染を極力減少させることのできる環境配慮型の混和剤です。

特長

1. 水を汚濁しない材料分離抵抗性

優れた増粘作用により、材料分離を起こすことなく、均質で高品質のコンクリートを製造できます。水中で落下させても分離し難く、セメントスラリーの流出も極めて少ないので、施工時の水質汚濁を抑えることができます。

2. 優れた施工性

流動性に優れ、ポンプ圧送性も良好なことから、1箇所からの広範囲打設を可能にし、作業効率を大幅に改善します。更に高性能減水剤との併用で高い充填性、セルフベリング性を示しますので、様々な部位に打設できます。水中においても高い流動性・充填性を発揮します。

3. 水中でも安定した強度発現

優れた流動性と材料分離抵抗性、良好な付着性などが作用し、水中でも極めて安定した強度発現性を示します。

4. 強い経時安定性

長時間運搬しても練上りからの経時変化が小さく、良好な流動性を維持します。

主成分・外観・物性

| 主成分 | 外観 | 嵩密度 |
|--------------|--------|---------|
| セルロース系高分子化合物 | 淡黄白色粉末 | 0.4~0.7 |

標準使用量

| | |
|-------|--------------------------------------|
| 標準使用量 | コンクリート 1m ³ 当たり 1.5~3.0kg |
|-------|--------------------------------------|

品質規格

JSCE-D 104-2023「コンクリート用水中不分離性混和剤品質規格(案)」による試験結果例

| 品質項目 | 標準形 | 規定値 | 試験値 |
|--|--------------|---------|-------|
| ブリーディング率(%) | | 0.01 以下 | 0.00 |
| 空気量(%) | | 4.5 以下 | 2.5 |
| スランブフローの経時低下量(cm) | 30 分後 | 3.0 以下 | 0.0 |
| 水中分離度 | 懸濁物質濃度(mg/L) | 50 以下 | 8 |
| | pH | 12.0 以下 | 10.9 |
| 凝結時間(時間) | 始発 | 5 以上 | 13-55 |
| | 終結 | 24 以内 | 16-05 |
| 水中作製供試体の圧縮強度(N/mm ²) | 材齢7日 | 15.0 以上 | 24.8 |
| | 材齢28日 | 25.0 以上 | 33.1 |
| 水中強度比(%) | 材齢7日 | 80 以上 | 89 |
| | 材齢28日 | 80 以上 | 92 |
| 全アルカリ量(kg/m ³) | | 0.30 以下 | 0.03 |
| 全塩化物イオン(Cl ⁻)量(kg/m ³) | | 0.20 以下 | 0.00 |

使用上の留意点

- ・オーシャンSP-12を添加したコンクリートを製造する場合、流動化剤もしくは高性能(AE)減水剤はメラミン系やポリカルボン酸系のものをご使用下さい。ナフタレン系主成分のものを用いると添加量を増やしても流動化しない場合があります。
- ・オーシャンSP-12を添加したコンクリートは粘性が高いため、ミキサあるいはアジテータ車内に水中不分離性混和剤が残存します。次バッチへの影響や次の積載コンクリートに影響を及ぼす可能性があります。一般コンクリートとの交互製造や運搬を避けるようご配慮下さい。
- ・水中不分離性コンクリートを現場で製造する場合は、ベースコンクリートの単位水量をオーシャンSP-12スラリー製造用に予め減じて下さい。オーシャンスラリー製造に使用する水量は、SP-12の1㎡当たり使用量の8～10倍程度を目安にして下さい。現場製造に際してはオーシャンスラリーが局在化しないよう、ホース等でアジテータ車深奥部から投入するようにして下さい。
- ・攪拌は実績や事前確認によって時間設定して下さい。攪拌不足の場合、品質にムラが生じる可能性があります。
- ・製造、運搬後のミキサやアジテータ車は必ず洗浄して下さい。洗浄後の排水は増粘成分が残存しますので処理にご留意下さい。

取扱い上の注意事項

- ・取扱い時には、眼や鼻・皮膚などに触れないよう保護具（保護メガネ、保護マスク、ゴム手袋等）を着用して下さい。
- ・眼に入った場合は、速やかに清水で洗浄した上で、医師の治療を受けて下さい。
- ・服用は絶対に避けて下さい。万一誤飲した場合は、胃の内容物を吐かせ、直ちに医師の治療を受けて下さい。
- ・オーシャンSP-12はビニール包装しておりますが、吸湿性が高いため水に触れぬよう保管して下さい。ビニールを開封したものは湿度の影響を受け易くなりますので、再包装するなどして密閉して下さい。
- ・床等に飛散し、水に触れると滑り易くなりますのでご注意ください。
- ・詳細は安全データシート(SDS)の内容をご確認下さい。

製造 安藤ハザマ興業株式会社 大井川工場
〒421-0213 静岡県焼津市飯淵 1997 TEL 054-622-0511

販売



| | | | | |
|------------|---|-----------|----------------------------|---------------|
| 本 | 社 | 〒104-0032 | 東京都中央区八丁堀2丁目25番5号 | ☎03(3552)1341 |
| 東京営業部・化成品部 | | 〒104-0032 | 東京都中央区八丁堀2丁目25番5号 | ☎03(3552)1261 |
| 大阪支店・化成品部 | | 〒530-0041 | 大阪市北区天神橋3丁目3番3号 | ☎06(6353)6051 |
| 福岡支店 | | 〒812-0008 | 福岡市博多区東光2丁目6番6号 | ☎092(483)8567 |
| 札幌支店 | | 〒006-0001 | 札幌市手稲区西宮の沢1条2丁目3番45号 | ☎011(662)5552 |
| 広島営業所 | | 〒733-0005 | 広島市西区三滝町14番4号 | ☎082(237)3083 |
| 仙台営業所 | | 〒980-0004 | 仙台市青葉区宮町3丁目9番27号 | ☎022(224)0321 |
| 北陸営業所 | | 〒910-0001 | 福井市大願寺2丁目9番1号 福井開発ビル403 | ☎0776(28)2566 |
| 平塚事務所 | | 〒254-0016 | 平塚市東八幡3丁目6番22号 | ☎0463(23)5536 |
| 静岡出張所 | | 〒422-8032 | 静岡市駿河区有東2丁目5番21号 7Fビル静岡101 | ☎054(202)5111 |
| 高松出張所 | | 〒760-0075 | 高松市楠上町1丁目5番15号 リビエール楠上103 | ☎087(863)7565 |